

2018年2月13日

「工事写真の小黒板電子化」をサポートする福井コンピュータソリューション

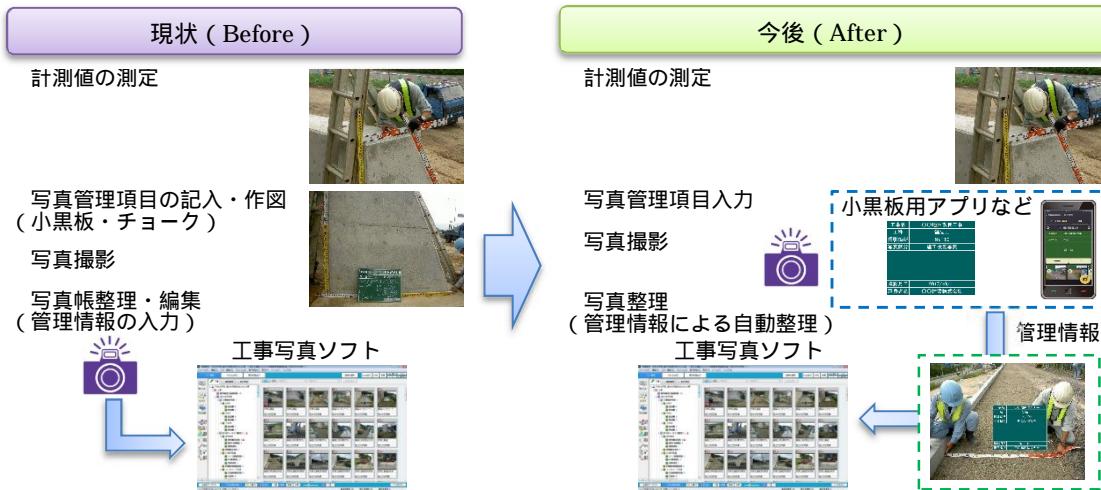
電子小黒板 Android アプリ「どこでも写真管理 Plus」3月13日リリース

福井コンピュータホールディングス株式会社
(コード番号:9790 東証第一部)
福井コンピュータ株式会社

当社連結子会社である福井コンピュータ株式会社(本社:福井県坂井市、代表取締役社長:田辺 竜太)では、「工事写真の小黒板電子化」をサポートする福井コンピュータソリューションとして、電子小黒板 Android アプリ「どこでも写真管理 Plus」を3月13日(火)にリリースします。

国土交通省が推し進める「工事写真の小黒板電子化」の概要

国土交通省では直轄工事における「工事写真の小黒板電子化」の活用を開始しております。小黒板電子化とは、従来、作業員が手書きで黒板に書き込んでいた施工内容をスマートフォンなど“改ざん検知機能を有したデジタル機器”に被写体を写し、写真上に自動的に組み込まれる電子の工事黒板になります。この小黒板電子化は、地方公共団体発注の工事においても運用され始めています。



■ 電子小黒板 Android アプリ「どこでも写真管理 Plus」の概要

◆ 「どこでも写真管理 Plus」とは

- 「デジタル工事写真の信憑性確認(改ざん検知機能)」に対応した Android アプリです。
- 「黒板作成・連携ツール」にて黒板情報を事前に入力し、作成した黒板を利用した撮影が行えます。
- 撮影した写真は、PC と端末を直接接続、またはクラウドを使用し、自動振り分けが行えます。



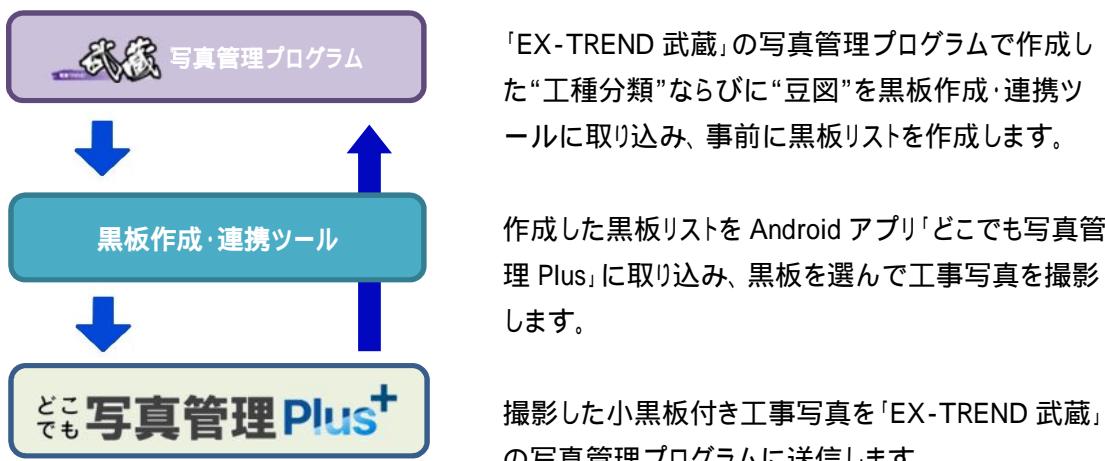
◆ 「どこでも写真管理 Plus」の特長

- スマートフォンアプリよりも効率的に作業できる PC で事前に黒板作成を行うことで、現場での作業を最小限に抑え、スムーズに写真撮影が行えます。
- アプリで黒板情報を入力する場合においても、黒板の各項目に直接記入しているような感覚で黒板作成が行えます。
- 利用頻度の高い黒板の登録や撮影済み黒板数表示により写真の撮り忘れを防止できます。
- データ連携は、スマートフォン内・クラウド内のフォルダを探して開くような面倒な作業は不要で、コマンドにて簡単に送受信が行えます。



◆ 連携フロー

- 事前に作成した黒板リストを使うことで、現場での黒板入力の手間を最小限に抑え、効率的な写真管理が可能です。



- 発売日
 - ・「どこでも写真管理 Plus」…3月13日(火)予定
- 商品価格
 - ・「どこでも写真管理 Plus」…無償
 - 「黒板作成・連携ツール」…年額 12,000 円(税別)が別途必要となります。
 - 「黒板作成・連携ツール」とは、事前に電子小黒板を作成する Windows で動作するソフトで、弊社の EX-TREND 武蔵 Ver.17 以上の写真管理プログラムが必要です。
 - 「どこでも写真管理 Plus」の対応クラウドは、RICOH SnapChamber(リコージャパン株式会社 製)です。
- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

福井コンピュータ株式会社 営業部営業推進課
 Tel:0776-67-8860 福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6
 ホームページ: <http://const.fukuicompu.co.jp/>